

PHILIPS

Professional
Monitor

Brilliance 7000



27B1U7903

JA

ユーザーマニュアル
カスタマサポートと保証
トラブルシューティングとFAQ

1
32
36

以下で、製品を登録して、サポートを受けてください: www.philips.com/welcome

目次

1. 重要	1
1.1 安全のための注意事項とメンテナンス	1
1.2 表記の説明	3
1.3 製品と梱包材料の廃棄	4
2. モニタをセット アップする	5
2.1 取り付け	5
2.2 モニタを操作する	8
2.3 VESA取り付け用にベースアセンブリの取りはずし	11
2.4 MultiView	12
3. 画像の最適化	14
3.1 SmartImage	14
3.2 SmartContrast	16
3.3 色空間と色の値をカスタマイズする	17
3.4 光センサー	18
3.5 Adaptive Sync	18
3.6 HDR	19
4. Thunderbolt™ドッキングディスプレイの紹介	20
4.1 Thunderbolt™ 4を介するドッキング	20
4.2 USB-Cを介するドッキング	20
5. PowerSensor™	21
6. デイジーチェーン機能	23
7. コンピューター視覚症候群 (CVS) を防止するための設計	24
8. 技術仕様	25
8.1 解像度とプリセットモード	28
9. 電源管理	31
10. カスタマサポートと保証	32
10.1 Philipsのフラットパネルモニタ画素欠陥ポリシー	32
10.2 カスタマサポートと保証	35
11. トラブルシューティング& FAQ ..	36
11.1 トラブルシューティング	36
11.2 一般FAQ	37

1. 重要

この電子ユーザーズガイドは、Philips モニタを使用するユーザーを対象にしています。モニタを使用する前に、本ユーザーマニュアルをよくお読みください。モニタの操作に関する重要な情報と注意が記載されています。

Philips保証は、その操作指示に従い製品を使用目的に沿って適切に取り扱い、購入日、販売店名および製品のモデルと製造番号が記載されたオリジナルインボイスまたは現金領収書を提示した場合に適用されます。

1.1 安全のための注意事項とメンテナンス

⚠ 警告

本書で指定していない制御、調整または手順を使用すると、感電、電氣的障害、機械的災害につながる可能性があります。

コンピュータのモニタを接続し使用しているときは、これらの指示を読んで従ってください。

取り扱い

- ・ モニターを直射日光やきわめて明るい光にさらしたりせず、他の熱源から離れた位置に設置してください。これらの環境に長時間さらされると、モニタが変色したり損傷する結果を招きます。
- ・ ディスプレイにオイルが付着しないようにしてください。オイルは、ディスプレイのプラスチック製カバーを損傷させる可能性があります。その場合、保証は無効になります。
- ・ 通気口に落下する可能性のある物体を取り除き、モニタの電子機器の適切な冷却を妨げないようにしてください。
- ・ キャビネットの通気口を塞がないでください。
- ・ モニタの位置を定めているとき、電源プラグとコンセントに容易に手が届くことを確認してください。

- ・ 電源ケーブルやDC電源コードを取り外すことでモニタの電源をオフにする場合、6秒待ってから電源ケーブルやDC電源コードを取り付けて通常操作を行ってください。
- ・ 必ず、本製品に同梱されている電源コードを使用してください。電源コードが入っていない場合、カスタマサポートにお問い合わせください。（重要情報マニュアルに記載されているサービス連絡先情報を参照してください。）
- ・ 指定された電源で動作させてください。必ず指定の電源でモニターを操作してください。誤った電圧で使用すると故障の原因となり、火災や感電の原因となります。
- ・ ケーブルを保護してください。電源ケーブルや信号ケーブルを引っ張ったり曲げたりしないでください。モニターやその他の重いものをケーブルの上に置かないでください。ケーブルが損傷した場合、火災や感電の原因となることがあります。
- ・ 操作中、モニタに強い振動を与えたり、衝撃を加えないでください。
- ・ パネルがベゼルから外れるなどの損傷を防止するため、ディスプレイを-5度以下向きに傾けないようにしてください。-5度以下向き傾き最大角度を超え、ディスプレイが損傷した場合、保証の対象外となります。
- ・ 操作または輸送中、またLCDを強く打ったり落したりしないでください。
- ・ 機器はお子様の手の届く、家庭や類似の設置条件では使用できません。
- ・ Thunderbolt™ポートは、IEC 62368-1またはIEC 60950-1に準拠した防火用エンクロージャを備えた機器にのみ接続できます。
- ・ モニターの過度の使用は目の不快感を引き起こす可能性があります。ワークステーションにおいて、あまり頻繁ではない長い休憩よりも短い休憩をとることをお勧めします。例えば、50～60分の連続画面使用後の5～10分の

休憩は、2時間ごとの15分間の休憩よりも効果が高い可能性があります。一定時間画面を使用している間、以下を行い、目の疲れから目を解放するようにしてください：

- ・ 長時間画面を注視した後は、さまざまな距離を見てみましょう。
- ・ 作業中に意識的に瞬きをしてみましょう。
- ・ ゆっくりと目を閉じ、目をキョロキョロさせて、目をリラックスさせてみましょう。
- ・ 画面をあなたの座高にあわせて、適切な高さで角度にしてみましょう。
- ・ 明るさとコントラストを適切なレベルに調整してみましょう。
- ・ 環境照明を画面の明るさに似た明るさに調整し、蛍光灯やあまり光を反射しない表面を避けましょう。
- ・ 症状がある場合は、かかりつけの医師に相談してみましょう。

メンテナンス

- ・ モニタを損傷の可能性から保護するために、LCDパネルに過剰な圧力をかけないでください。モニタを動かすときは、フレームをつかんで持ち上げてください。またLCDパネルに手や指を置いてモニタを持ち上げないでください。
- ・ オイルを主成分とする清浄液は、プラスチック製カバーを損傷させる可能性があります。その場合、保証は無効になります。
- ・ 長時間使用しない場合は、電源のプラグを抜いてください。
- ・ 汚れのふき取りには、柔らかい布をご使用ください。落ちにくい場合は少量の水をしめらせた布でふき取ってください。ただし、アルコール、アンモニアベースの液体などの有機溶剤を使用してモニタを洗浄することは絶対におやめください。

- ・ 感電や装置の永久的な損傷の原因となるため、モニタを埃、雨、水、湿気の多い環境にさらさないでください。
- ・ モニタが濡れた場合は、できるだけ速やかに乾いた布で拭いてください。
- ・ モニタに異物や水が入ったら、直ちに電源をオフにし、電源コードを抜いてください。異物や水を取り除き、カスタマサポートにご連絡ください。
- ・ 熱、直射日光、極端な低温にさらされる場所でモニタを保管したり、使用したりしないでください。
- ・ モニタの最高のパフォーマンスを維持し長く使用するために、次の温度および湿度範囲に入る環境でモニタを使用してください。
 - ・ 温度：
0-35°C 32-95°F (HDR)
0-40°C 32-104°F (SDR)
 - ・ 湿度：20～80% RH

焼き付き/ゴースト像に関する重要な情報

- ・ モニタの前を離れるときは、常にスクリーンセーバーをオンにしてください。静止コンテンツを表示している場合、定期的にスクリーンリフレッシュアプリケーションを起動してください。長時間静止画像を表示すると、画面に「後イメージ」または「ゴースト像」として知られる「焼き付き」が表示される原因となります。
- ・ 「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」はLCDパネル技術ではよく知られた現象です。ほとんどの場合、電源をオフにすると「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」は時間とともに徐々に消えます。

警告

スクリーンセーバーやスクリーンリフレッシュアプリケーションをアクティブにしないと、「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」症状はひどくなり、消えることも修理することもできなくなります。これらに起因する故障は保証には含まれません。

修理

- ・ ケースカバーは専門の修理技術者以外は絶対に開けないでください。
- ・ マニュアルが必要な場合、最寄りのサービスセンターにお問い合わせください。（重要情報マニュアルに記載されているサービス連絡先情報を参照してください。）
- ・ 輸送情報については、「技術仕様」を参照してください。
- ・ 直射日光下の車内/トランクにモニタを放置しないでください。

注

モニタが正常に作動しない場合、または本書に記載された手順が分からない場合、カスタマケアセンターにお問い合わせください。

1.2 表記の説明

次のサブセクションでは、本書で使用する表記法について説明します。

注、注意、警告

本書を通して、テキストのブロックにはアイコンが付き、太字またはイタリック体で印刷されています。これらのブロックには注、注意、警告が含まれます。次のように使用されます。

注

このアイコンは重要な情報とヒントを示し、コンピュータシステムをもっと有効に活用する助けとなるものです。

注意

このアイコンは、ハードウェアの損傷の可能性またはデータの損失を避ける方法に関する情報を示します。

警告

このアイコンは負傷する可能性を示し、その問題を避ける方法を示します。

警告には代わりの形式で表示され、アイコンが付かない場合もあります。このような場合、警告を具体的に提示することが関連する規制当局から義務づけられています。

注

アース接続は必ず電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。

又、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグを切り離してから行ってください。

1.3 製品と梱包材料の廃棄

廃電気電子機器-WEEE



This marking on the product or on its packaging illustrates that, under European Directive 2012/19/EU governing used electrical and electronic appliances, this product may not be disposed of with normal household waste. You are responsible for disposal of this equipment through a designated waste electrical and electronic equipment collection. To determine the locations for dropping off such waste electrical and electronic, contact your local government office, the waste disposal organization that serves your household or the store at which you purchased the product.

Your new monitor contains materials that can be recycled and reused. Specialized companies can recycle your product to increase the amount of reusable materials and to minimize the amount to be disposed of.

All redundant packing material has been omitted. We have done our utmost to make the packaging easily separable into mono materials.

Please find out about the local regulations on how to dispose of your old monitor and packing from your sales representative.

Taking back/Recycling Information for Customers

Philips establishes technically and economically viable objectives to optimize the environmental

performance of the organization's product, service and activities.

From the planning, design and production stages, Philips emphasizes the important of making products that can easily be recycled. At Philips, end-of-life management primarily entails participation in national take-back initiatives and recycling programs whenever possible, preferably in cooperation with competitors, which recycle all materials (products and related packaging material) in accordance with all Environmental Laws and taking back program with the contractor company.

Your display is manufactured with high quality materials and components which can be recycled and reused.

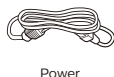
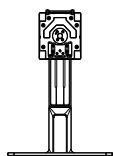
To learn more about our recycling program please visit

<http://www.philips.com/a-w/about/sustainability.html>

2. モニタをセットアップする

2.1 取り付け

1 パッケージに含まれるもの



Power



*HDMI



*DP



*Thunderbolt™ 4



*USB C-A

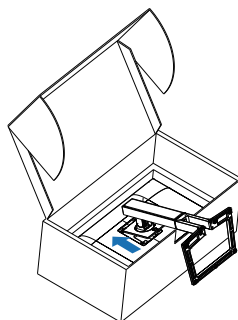
* プログラムによって異なります。

注

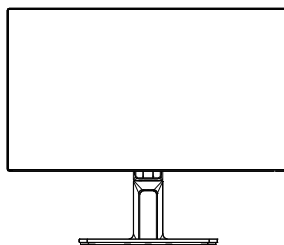
販売する国・地域により付属されるケーブルが異なる場合がございます。ケーブル付属は別紙のケーブル付属リストをご参照ください。

2 ベースの取り付け

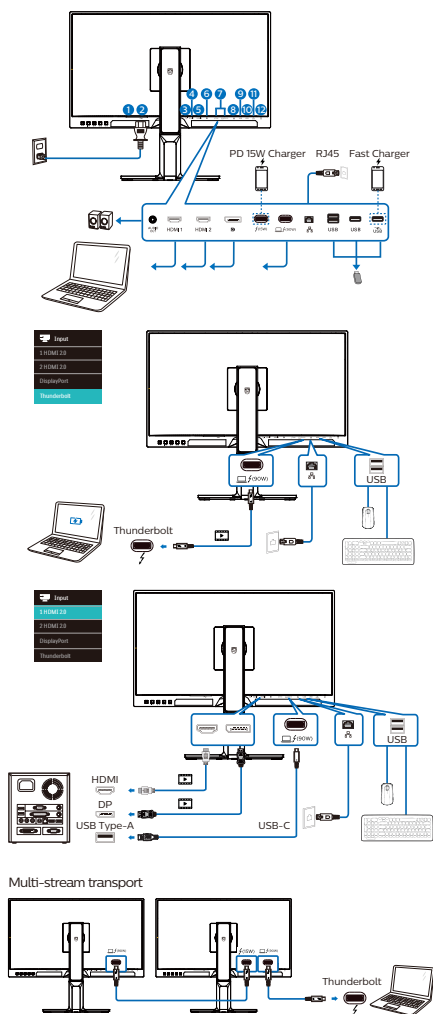
1. 両手でスタンドを持ちます。VESAマウント部の掛け金がロックされるまでゆっくりとスタンドを取り付けます。









2. スタンドを取り付けたら、スタンドを両手で持ち、モニターを持ち上げます。



3 PCに接続する



- ① 電源スイッチ
- ② AC電源入力
- ③ 音声出力
- ④ HDMI 1入力
- ⑤ HDMI 2入力
- ⑥ DisplayPort入力
- ⑦ Thunderbolt™ 4入力  (90W)/
Thunderbolt™ 4出力  (15W)
- ・ Thunderbolt™ 4入力  (90W): ビデオ出力 (ALTモードDP 1.4)、PD 90W、データ転送。
- ・ Thunderbolt™ 4出力  (15W): PD 15W、ダウンストリーム。
- ・ Thunderbolt デイジーチェーン: 最初にThunderbolt 入力に接続し  (90W)、次に信号出力用のThunderbolt 出力  (15W) に接続します。
(以下の章を参照してください: デイジーチェーン機能)
- ⑧ RJ45入力
- ⑨ USBダウンストリーム
- ⑩ USBダウンストリーム
- ⑪ USBダウンストリーム/USB高速充電器
- ⑫ Kensington 盗難防止ロック

PCに接続する

1. 電源コードをモニター背面にしっかり接続します。
2. コンピュータの電源をオフにして、電源ケーブルを抜きます。
3. モニタに信号ケーブルを、コンピュータ背面のビデオコネクタに接続します。
4. コンピュータとモニタの電源コードをコンセントに差し込みます。
5. コンピュータとモニタの電源をオンにします。モニタに画像が表示されたら完了です。

4 RJ45 用 USB ドライバのインストール

Thunderbolt™ドockingディスプレイを使用する前に、必ずUSBドライバーをインストールしてください。

PhilipsのWebサイトのサポートページにアクセスして、「LANドライバー」をダウンロードできます。

インストール手順に従ってください:

1. お使いのシステムに適合する LAN ドライバをインストールしてください。
2. インストールするドライバを再度確認し、Windows の指示に従い、インストールを進めてください。
3. インストールに成功すると「成功」と表示されます。
4. インストールを完了後、コンピュータを再起動してください。
5. プログラムインストール済みリストに「Realtek USB イーサネットネットワークアダプタ」が表示されるようになりました。
6. 最新の更新されたドライバが利用可能であることを確認するため、上記の Web リンクを定期的に確認することをお勧めします。

注

必要に応じて、MACアドレス複製ツールについては、Philipsのサービスホットラインにお問い合わせください。


5 USB ハブ

国際的なエネルギー標準に準拠するために、このディスプレイのUSBハブ/ポートはスタンバイモードとオフモードの間、無効になります。







この状態のとき、接続されているUSBデバイスは動作しません。

USB機能をずっと「オン」の状態にするには、OSDメニューに移動し、「USB 待機モード」を選択し、これを「オン」状態に切り替えます。モニターを工場出荷時設定にリセットする場合は、必ず、OSD メニューで、「USB スタンバイモード」を「オン」に選択してください。

6 充電用USB

このディスプレイには USB ポートがあり、USB 充電など、標準的な電力を出力できます (パワーアイコン  で識別可能)。そのポートからスマートフォンを充電したり、外付け HDD に電力を供給したりできます。この機能を利用するには、ディスプレイの電源を常に入れておく必要があります。

一部の Philips ディスプレイでは、「スリープ」/モードモードに入ると、デバイスの給電・充電が停止することがあります (白のパワー LED が点滅します)。その場合、OSD メニューに入り、「USB Standby Mode」を選択し、「オン」に切り替えてください (初期設定はオフです)。これで、モニターがスリープ / モードモードに入っても、USB 給電・充電機能が維持されます。

	USB-C Setting	High Data Speed
	USB Standby Mode	Off
 Audio		
 Color		
 Language		
 OSD Setting		
 USB Setting		
 Setup		
^		

注

電源スイッチでモニターの電源を切った場合、すべての USB ポートがオフになります。

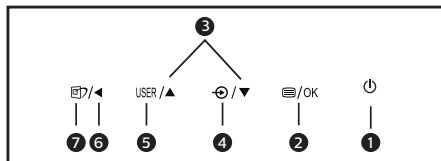
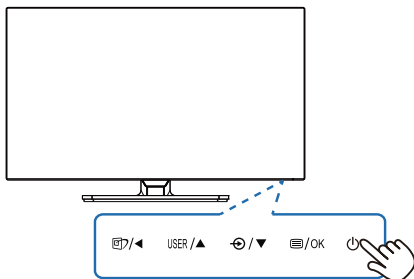
警告

無線式のマウス、キーボード、ヘッドホンなど、USB 2.4Ghz デバイスは USB 3.2 デバイスの高速信号により干渉を受け、その結果、無線送信の効率性が低下する可能性があります。その場合、次の方法で干渉を抑えてください。

- ・ USB2.0レシーバーをUSB3.2接続ポートから離す。
- ・ 標準のUSB拡張ケーブルまたはUSBハブを利用し、無線レシーバーとUSB3.2接続ポートの間の距離を増やす。

2.2 モニタを操作する

1 コントロールボタンの説明



1		モニタのスイッチのONとOFFを切り替えます。
2		OSDメニューにアクセスします。OSD調整を確認します。
3		OSDメニューを調整します。
4	USER	ユーザーのお気に入りキー。OSDから独自のお気に入りの機能をカスタマイズして、「ユーザーキー」にします。
5		信号入力ソースを変更します。
6		前のOSDレベルに戻ります。
7		SmartImage。次の複数の選択肢があります：EasyRead、Office、写真、動画、ゲーム、エコノミー、LowBlueモード、SmartUniformity（スマートユニフォーミティ）、オフ。 モニターがHDR信号を受信すると、SmartImageはHDRメニューを表示します。次の複数の選択肢があります：HDR Premium、HDR Effect、HDR Warm、DisplayHDR 1400、HDR Basic、オフ。

2 オンスクリーンディスプレイの説明

オンスクリーンディスプレイ (OSD) とは？

オンスクリーンディスプレイ (OSD) はすべてのPhilips LCDモニタに装備されています。これにより、ユーザーはオンスクリーンの指示ウィンドウを通して直接画面パフォーマンスを調整したりモニタの機能を選択したりできます。オンスクリーンディスプレイインターフェースは、以下のように表示されます。

	PowerSensor	On		0
	LightSensor	Off	✓	
	LowBlue Mode			
	Input			
	Picture			
	PBP			

コントロールキーの基本および簡単な指示
上記のOSDで、モニターの背面の▼▲ボタンを押して、カーソルを動かし、OKボタンを押して、選択または変更を確認できます。

OSDメニュー

以下は、オンスクリーンディスプレイのメニュー一覧です。後でさまざまな調整を行いたいときに、こちらを参照してください。

Main menu	Sub menu	
PowerSensor	On	0, 1, 2, 3, 4
	Off	
LightSensor	On	
	Off	
LowBlue Mode	On	1, 2, 3, 4
	Off	
Input	1 HDMI 2.0	
	2 HDMI 2.0	
	DisplayPort	
	Thunderbolt	
	Auto	On, Off
Picture	SmartImage	EasyRead/Office/Photo/Movie/ Game/Economy/LowBlue Mode/ SmartUniformity/Off
	SmartImage HDR	HDR Premium/HDR Effect/ HDR Warm/DisplayHDR 1400/ HDR Basic/Off
	Adaptive Sync	On, Off
	Picture Format	Wide screen, 4:3, 1:1
	Brightness	0~100
	Contrast	0~100
	HDR Local Dimming	On, Off
	SDR Local Dimming	On, Off
	Sharpness	0~100
	Black Level	0~100
	Hue	0~100
	Saturation	0~100
	6 Colors	Red: 0~100 Magenta: 0~100 Blue: 0~100 Cyan: 0~100 Green: 0~100 Yellow: 0~100
	SmartResponse	Off, Fast, Faster, Fastest
	SmartContrast	On, Off
	Gamma	1.8, 2.0, 2.2, 2.4, 2.6
	Pixel Orbiting	On, Off
	Over Scan	On, Off
PBP	PBP Mode	Off, PBP
	PBP Input	1 HDMI 2.0, 2 HDMI 2.0, DisplayPort, Thunderbolt
	Swap	
Audio	Volume	0~100
	Mute	On, Off
	Audio Source	HDMI1, HDMI2, DisplayPort, Thunderbolt
Color	Color Temperature	Native, 5000K, 6500K, 7500K, 8200K, 9300K, 11500K
	Color Space	NTSC, sRGB, Adobe RGB, DCI-P3, Rec. 2020, Rec. 709, D-mode
	User Define	Red: 0~100 Green: 0~100 Blue: 0~100
Language		English, Deutsch, Español, Ελληνική, Français, Italiano, Magyar, Nederlands, Português, Português do Brasil, Polski, Русский, Svenska, Suomi, Türkçe, Čeština, Українська, 简体中文, 繁體中文, 日本語, 한국어
OSD Setting	Horizontal	0~100
	Vertical	0~100
	Transparency	Off, 1, 2, 3, 4
	OSD Time Out	5s, 10s, 20s, 30s, 60s
	User Key	Volume MultiView Brightness Color Space
USB Setting	USB-C Setting	High Data Speed, High Resolution
	USB Standby Mode	On, Off
Setup	Power LED	0, 1, 2, 3, 4
	Resolution Notification	On, Off
	Reset	Yes, No
	Information	

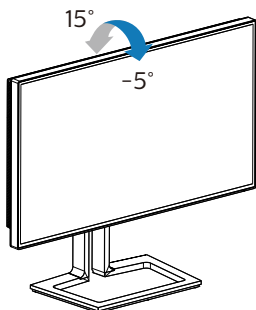
3 解像度通知

このモニターは、そのネイティブ解像度3840 x 2160で最適なパフォーマンスを発揮するように設計されています。モニターが異なる解像度で作動しているとき、画面にアラートが表示されます。ディスプレイは3840 x 2160 の解像度で最高の画像を表示します。最高の表示品質を得るには、この解像度推奨に従ってください。

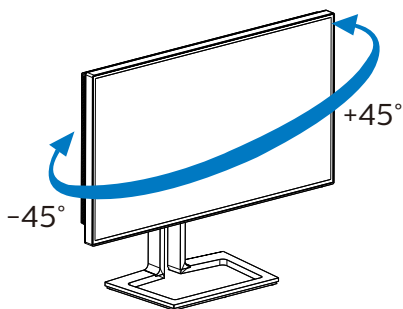
解像度アラートの表示は、OSD（オンスクリーンディスプレイ）メニューのSetup（セットアップ）からオフに切り替えることができます。

4 向度調整

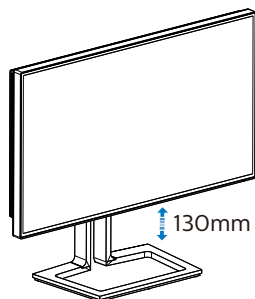
チルト



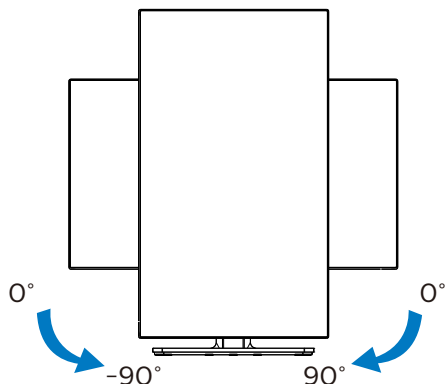
スイベル



高さ調節



ピボット



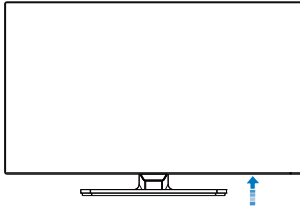
⚠ 警告

- パネルが外れるなどの画面の損傷を防止するため、ディスプレイを-5度以上下向きに傾けないようにしてください。
- ディスプレイの角度を調整しているときに、画面を押さないようにしてください。ベゼルのみを持つようにしてください。

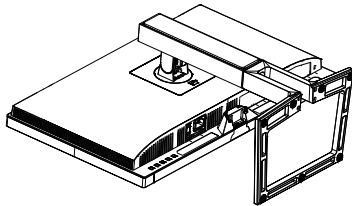
2.3 VESA取り付け用にベースアセンブリの取りはずし

破損や負傷を防ぐため、モニターベースの取り外しを始める前に下記の指示に従ってください。

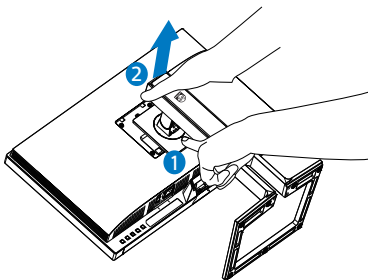
1. モニタベースを最大高さまで伸ばします。



2. モニタ面を下にして、滑らかな面に置きます。画面にひっかき傷が付いたり損傷したりしないように注意してください。モニタスタンドを持ち上げます。

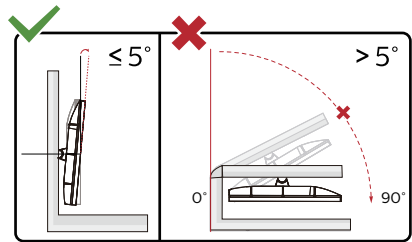
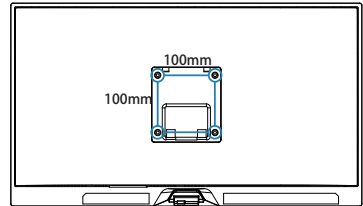


3. リリースボタンを押したまま、ベースを傾けて、スライドしてはずします。



注

このモニターは100mm x 100mm VESA準拠の取り付けインターフェースを受け入れます。VESA取り付け用ネジM4。壁取り付け設置については、必ず製造元に問い合わせてください。

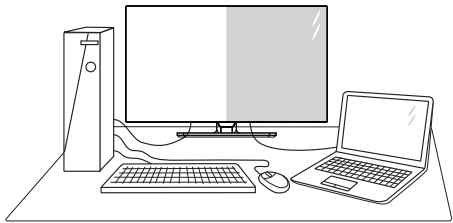


* ディスプレイのデザインは、これらの図とは異なる場合があります。

警告

- パネルが外れるなどの画面の損傷を防止するため、ディスプレイを-5度以上下向きに傾けないようにしてください。
- ディスプレイの角度を調整しているときに、画面を押さないようにしてください。ベゼルのみを持つようにしてください。

2.4 MultiView




1 MultiView とは？







Multiview により、アクティブな様々な種類の接続が可能になり、デスクトップ PC やノート PC のような複数のデバイスを同時に並べて使用できるようになるため、複雑なマルチタスク作業がやりやすくなります。

2 必要な理由は？

超高解像度 Philips MultiView ディスプレイでは、職場でも家庭でも便利な接続性を享受できます。このディスプレイを使用することで、1つの画面で複数のコンテンツソースを簡単にお楽しみになれます。
例：小さなウィンドウでオーディオをオンにしたままライブニュースビデオを見ながら、最新のブログに取り組んだり、ウルトラブックから Excel ファイルを編集しながら、会社のイントラネットにログインしてデスクトップからファイルにアクセスしたりする事が可能になります。

3 OSD メニューで MultiView を有効にするにはどうすればいいのですか？

- 1. モニターの背面の  ボタンを押して、OSDメニュー画面を表示させます。

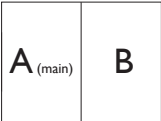
	PowerSensor	PBP Mode	Off
	LightSensor	PBP Input	2 HDMI 2.0
		Swap	
	LowBlue Mode		
	Input		
	Picture		
	PBP		

- 2. ▲または▼ボタンを押して、メインメニュー[PBP]を選択してから、OKボタンを押します。
- 3. ▲または▼ボタンを押して、[PBP Mode (PBPモード)]を選択してから、OKボタンを押します。
- 4. ▲または▼ボタンを押して、[PBP]を選択します。
- 5. これで、後方に移動して[PBP Mode (PBPモード)]、[PBP Input (PBP入力)]、[Swap (スワップ)]を設定できます。
- 6. OKボタンを押して、選択を確認します。

4 OSD メニューの MultiView

[PBP]：ピクチャバイピクチャ

別の信号ソースのサブウィンドウを並べて開きます。



サブソースが検出されない場合：



注

PBP モードに入っているとき、画面の上下に黒いストライプが表示されると正しい縦横比になっています。全画面を並べて表示する場合は、デバイスの解像度をポップアップアテンション解像度として調整すると、2つのデバイスのソース画面がこのディスプレイに黒い帯なしで並ん

で表示されます。

- **PBP入力:**サブディスプレイソースとして、次の異なるビデオ入力を選択できます: [1 HDMI 2.0]、[2 HDMI 2.0]、[DisplayPort]、[Thunderbolt]。

メイン/サブ入力ソースの互換性については、以下の表を参照してください。

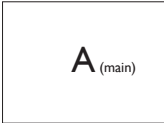
		サブソースの可能性 (x1)			
MultiView	入力	1 HDMI 2.0	2 HDMI 2.0	DisplayPort	Thunderbolt™4
メインソース (x1)	1 HDMI 2.0	●	●	●	●
	2 HDMI 2.0	●	●	●	●
	DisplayPort	●	●	●	●
	Thunderbolt™4	●	●	●	●

- **[Swap](スワップ):**ディスプレイでスワップされたメインピクチャソースとサブピクチャソース。

[PBP] モードの A と B ソースのスワップ:



- **Off(オフ):** MultiView機能を停止します。



注
スワップ機能を使用すると、ビデオとそのオーディオソースが同時に切り替わりますが。

3. 画像の最適化

3.1 SmartImage

1 SmartImageとは？

SmartImageはさまざまな種類のコンテンツ用のディスプレイを最適化するようにプリセットされて、輝度、コントラスト、色、シャープネスをリアルタイムでダイナミックに調整します。テキストアプリケーションで作業しているか、画像を表示しているか、ビデオを見ているかに関わらず、Philips SmartImageは最適化された最高のモニタパフォーマンスを発揮します。

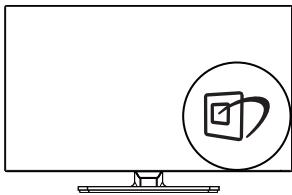
2 必要な理由とは？

あなたはお気に入りのタイプのコンテンツをすべて最適化された状態で表示するモニタを必要としています。SmartImageソフトウェアは輝度、コントラスト、色、シャープネスをリアルタイムでダイナミックに調整し、あなたのモニタの鑑賞体験を向上します。

3 これは、どのように作動するのですか？

SmartImageは画面に表示されたコンテンツを分析するPhilips独自の最先端技術です。選択したシナリオに基づき、SmartImageは画像のコントラスト、彩度、シャープネスをダイナミックに強化して表示されるコンテンツを強化します。すべては1つのボタンを押すだけでリアルタイムで行われます。

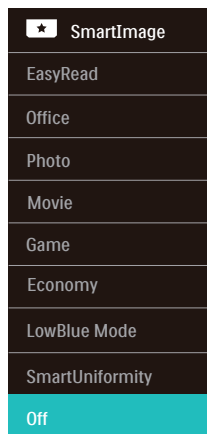
4 SmartImageはどのようにして有効にするのですか？



1. 図1を押して画面ディスプレイでSmartImageを起動します。

2. ▼▲ EasyRead、Office（オフィス）、Photo（写真）、Movie（動画）、Game（ゲーム）、Economy（エコノミー）、LowBlue Mode（LowBlueモード）、SmartUniformity（スマートユニフォーミティ）およびOff（オフ）のいずれかを選択するには上下に切り替えます。
3. 画面ディスプレイのSmartImageは5秒間画面に表示されています。または「OK」を押して確認することもできます。

次の8つのモードを選択できます：
EasyRead、Office（オフィス）、Photo（写真）、Movie（動画）、Game（ゲーム）、Economy（エコノミー）、LowBlue Mode（LowBlueモード）、SmartUniformity（スマートユニフォーミティ）およびOff（オフ）。



- EasyRead：PDF電子書籍のようなテキストベースのアプリケーションの読み取りの向上に役立ちます。テキストコンテンツのコントラストと境界のシャープネスを上げる特殊なアルゴリズムを使用することで、モニタの輝度、コントラスト、色温度が調整され、ディスプレイはストレスなしに読み取ることができるように最適化されます。
- Office（オフィス）：テキストを強化して輝度を抑えることで読みやすさを向上し、目の疲れを和らげます。スプレッドシート、PDFファイル、スキャンされた記


事、その他の一般的オフィスアプリケーションで作業しているとき、このモードは読みやすさと生産性を大幅に向上します。

- Photo (写真)：このプロファイルは彩度、ダイナミックコントラスト、シャープネス強化を組み合わせて、写真やその他の画像を躍動感にあふれる色でくっきりと表示します。アーティファクトが生じたり色がぼやけることはありません。
- Movie (動画)：輝度を上げ、彩度、ダイナミックコントラスト、レーザーシャープネスを深め、ビデオの暗い領域を細部まで表示します。明るい領域の色落ちはなく、ダイナミックな自然値を維持して究極のビデオ表示を実現します。
- Game (ゲーム)：駆動回路上でオンにすると画面で動く物体の応答時間が速くなり、ぎざぎざの縁が減少して、明るいスキームや暗いスキームのコントラスト比が向上します。このプロファイルはゲーマーに最高のゲーム体験を提供します。
- Economy (エコノミー)：このプロファイルの下で、輝度、コントラストが調整され、毎日のオフィスアプリケーションを適切に展示するためにバックライトを微調整して、消費電力を下げます。
- LowBlue Mode (LowBlueモード)：目に易しい生産性に対するLowBlueモード研究は、紫外線には目の損傷を引き起こす可能性があること、LEDディスプレイから放射される短波長の青色光線には、目の損傷の原因となり、時間をかけて視力に影響を与える可能性があることを示しています。幸福のために開発されたPhilips LowBlueモード設定は、有害な短波青色光を低減するためにスマートなソフトウェア技術を使用しています。
- SmartUniformity (スマートユニフォームリティ)：画面の異なる部分の輝度に違いがあるのは、LCDディスプレイでは一般的な現象です。典型的な均一性は約75-80%で測定されます。Philips SmartUniformity機能を有効にすることで、ディスプレイの均一性は

95%以上に向上します。これは、より一貫性のある、真性な画像を生成します。

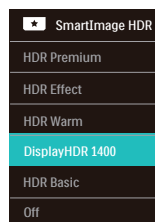
- Off (オフ)：SmartImageで最適化はされません。

注

Philips LowBlueモード、モード2はTUV Low Blue Light認定に準拠しています。このモードを使用するには、ホットキー  を押してから、▼▲を押してLowBlueモードを選択します。上記のSmartImage選択手順を参照してください。

このディスプレイが接続されたデバイスからHDR信号を受信したら、ニーズに最も相応しい画像モードを選択します。

次の複数の選択肢があります：HDR Premium、HDR Effect、HDR Warm、DisplayHDR 1400、HDR Basic、オフ。



- HDR Premium：コントラストと明るさを最適化して、鮮やかで没入型の視覚体験を実現します。
- HDR Effect：コントラストと明るさを増やして、よりリアルな視聴体験をお届けします。
- HDR Warm：色温度をシフトして、より暖かい視覚体験をお届けします。
- DisplayHDR 1400：VESA DisplayHDR 1400認定済み。
- HDR Basic：HDRコンテンツの基本HDR設定。
- Off (オフ)：SmartImage HDRによる最適化はありません。



注

HDR機能をオフにするには、入力デバイスおよび当該コンテンツを無効にしてください。

入力デバイスとモニターの間でHDR設定に一貫性がない場合、画像クオリティが低下する可能性があります。

3.2 SmartContrast

1 SmartContrastとは？

表示されたコンテンツをダイナミックに分析したり、モニタのコントラスト比を自動的に最適化して映像の明瞭さを最大限に高めたり、バックライトを強化することでクリアで、くっきりした、明るい画像を実現したり、バックライトを薄暗くすることで暗い背景で画像をクリアに表示したりする独特な技術です。

2 必要な理由は？

どのような種類のコンテンツも明瞭に表示され、快適にご覧いただけます。SmartContrastはコントラストをダイナミックに制御しバックライトを調整してクリアで、くっきりした、見やすいゲームとビデオ画像を実現したり、オフィス作業にはクリアで、読みやすいテキストを表示します。モニタの消費電力を抑えることで、エネルギーコストを節約し、モニタの寿命を延ばすことができます。


3 これは、どのように作動するのですか？

SmartContrastをアクティブにすると、表示しているコンテンツをリアルタイムで分析して色を調整し、バックライト強度を制御します。この機能はビデオを表示したりゲームをプレーしているとき、コントラストをダイナミックに強化して素晴らしいエンタテインメント体験を体験できるようにします。


3.3 色空間と色の値をカスタマイズする

表示しているコンテンツを適切に表示するために、各色の値を手動で調整するか、適切な色空間モードを選択できます。

1 次のように操作して、個々の色の値を手動で調整します。

1.  ボタンを押して、OSDメニューを表示させます。
2. ▲または▼ボタンを押して、メインメニュー[Picture (映像)]を選択してから、OKボタンを押します。
3. ▲または▼ボタンを押して、[6 Colors (6色)]を選択します。
4. いずれから色を選択してから、値を調整します。
5. OKボタンを押して、選択を確認します。

2 次のように操作して、表示しているコンテンツに相応しい適切な色空間を選択します。

1.  ボタンを押して、OSDメニューを表示させます。
2. ▲または▼ボタンを押して、メインメニュー[Color (色)]を選択してから、OKボタンを押します。
3. ▲または▼ボタンを押して、[Color Space (色空間)]を選択します。
4. いずれからの色モードを選択します。
5. OKボタンを押して、選択を確認します。

3 次の複数の選択肢があります：

- NTSC：アナログビデオ用です。
- sRGB：ほとんどのパーソナルコンピューターアプリケーション、ゲーム、インターネット、Webデザイン用です。
- Adobe RGB：グラフィックアプリケーション用です。
- DCI-P3：デジタルシネマプロジェクト、一部の映画とゲーム、Apple製品用です。また、写真用にも使用します。
- Rec. 2020：UHDビデオ用です。
- Rec. 709：HDビデオ用です。

- D-mode：グレースケールレベルのパフォーマンスを強化するDICOMモード用です。

注








HDRおよび色空間モードを同時に有効にすることはできません。いずれかの色空間モードを選択する前に、HDRを無効にしてください。


3.4 光センサー

1 これは何ですか？

光センサーは、着信信号を測定および分析して画質設定を自動的に調整することにより、画質を最適化する独自のインテリジェントな方法です。光センサーは、センサーを使用して、室内の光の状態に応じて映像の明るさを調整します。

2 光センサーをどのようにして有効にするのですか？

	PowerSensor	On	
		Off	✓
	LightSensor		
	LowBlue Mode		
	Input		
	Picture		
	PBP		
			

1. モニターの背面の  ボタンを押して、OSDメニュー画面を表示させます。
2. ▲または▼ボタンを押してメインメニュー[LightSensor(光センサー)]を選択し、OKボタンを押します。
3. ▲または▼ボタンを押して、光センサーのオン/オフを切り替えます。

3.5 Adaptive Sync



Adaptive Sync

PCゲームは長い間不完全な状態でした。GPUとモニターの更新レートが異なるためです。GPUがモニターの1回の更新中に新しいピクチャをたくさんレンダリングできるとき、モニターは各ピクチャの断片を1つのイメージとして表示することがあります。これが「ティアリング」です。ゲーマーは「v-sync」と呼ばれている機能でティアリングを修正できますが、イメージがちぐはぐになることがあります。GPUは、新しいピクチャを届ける前に、モニターが更新を要求するのを待つからです。

マウス入力の応答性と1秒あたりの全体的なフレーム数も、v-syncによって低下します。Adaptive-Syncテクノロジーは、新しい画像の準備ができた瞬間にGPUにモニターを更新させることでこれらの問題をすべて解消し、ゲーマーのために信じられないほどスムーズで応答性の高い、ティアリングのないゲームを実現します。

3.6 HDR

Windows10 における HDR 設定

手順

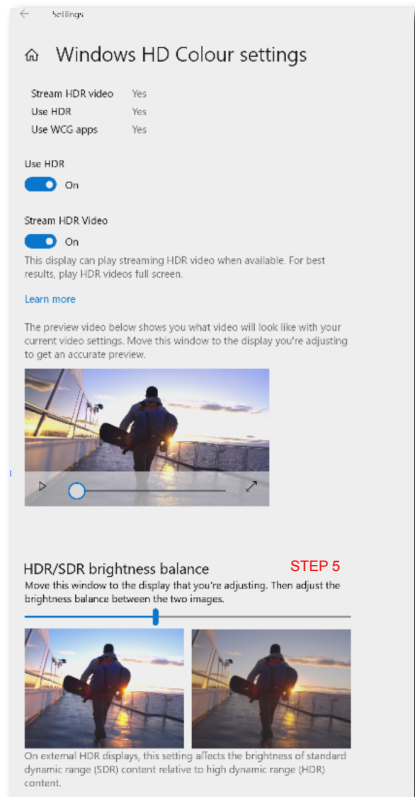
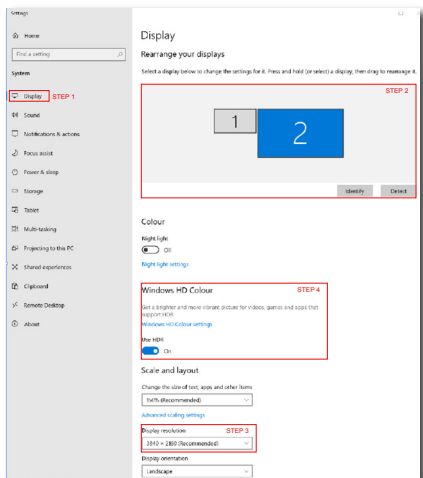
1. デスクトップを右クリックして、ディスプレイ設定に入ります
2. ディスプレイ / モニターを選択します
3. [ディスプレイの再配置] で HDR 対応のディスプレイを選択します。
4. Windows HD の色設定を選択します。
5. SDR コンテンツの輝度を調整します

注:

Windows10 エディションが必要です。常に最新の更新バージョンにアップグレードしてください。

以下は、Microsoft 公式 Web サイトからの詳細情報に関するリンクです。

<https://support.microsoft.com/en-au/help/4040263/windows-10-hdr-advanced-color-settings>



注

1. HDR 機能をオフに切り替える場合は、入力デバイスとそのコンテンツを無効にしてください。入力デバイスとモニターの間の HDR 設定が異なると、十分な画像が得られない場合があります。
2. モニターの内部にはファンがあります。このファンは、モニターが特定の温度に達すると自動的に有効になり、モニターの内部の温度を下げるのに役立ちます。
3. モニターがオフになるか、省電力状態であるか、または信号なしの状態である場合、ファン機能はオフになります。

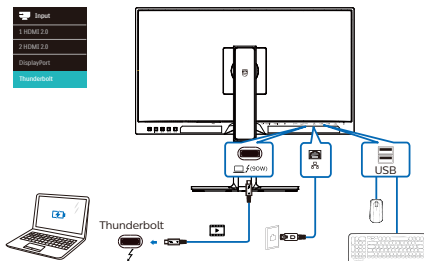
4. Thunderbolt™ドocking グディスプレイの紹介

Philips Thunderbolt™ドockingモニターは、ユニバーサルポートレプリケーションを搭載しています。これにより、ノートパソコンをシンプルですっきりと接続できます。

1本のケーブルを使用するだけで、ネットワークに安全に接続し、ノートパソコンからデータ、ビデオ、オーディオを送信します。

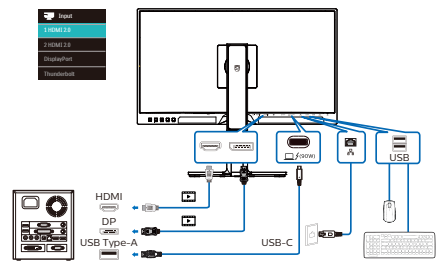
4.1 Thunderbolt™ 4を介するドッキング

1. Thunderbolt™ 4ケーブルをモニターのThunderbolt入力 \square (90W)ポートとPCに接続します。Thunderbolt™ケーブルを通して、動画、音声、データ、ネットワーク、電源を送信することができます。
2. モニターの背面の \odot を押して、OSDメニュー画面を表示させます。
3. ▲または▼ボタンを押して、[Thunderbolt]を選択します。






4.2 USB-Cを介するドッキング

1. USB C-AケーブルをモニターのThunderbolt入力 \square (90W)ポートとPCに接続します。
2. ビデオを入力するために、HDMIまたはDisplayPortをモニターとPCに接続します。
3. モニターの背面の \odot を押して、OSDメニュー画面を表示させます。
4. ▲または▼ボタンを押して、[1 HDMI 2.0]、[2 HDMI 2.0]または[DisplayPort]を選択します。



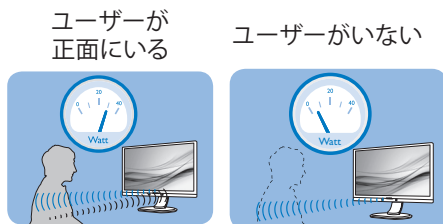
注

ThunderboltまたはUSBC-Aケーブルを使用してモニターをPCに接続すると、モニター画面が拡張画面として表示される可能性があります。モニターのメイン画面を呼び出すには、Windowsキー  を押しながPを2回押します。(Windowsキー  + P + P) それでもモニターにメイン画面が表示されない場合は、Windowsキー  を押しながPを押します。すべてのオプションが右側にポップアップ表示されたら、「PC screen only (PC画面のみ)」または「Duplicated (複製)」を選択します。

5. PowerSensor™

1 これは、どのように作動するのですか？

- PowerSensorはユーザーの存在を検出するために、無害な「赤外線」信号の送受信の原理で作動します。
- ユーザーがモニタの正面にいる場合、モニタはユーザーが設定した事前定義された設定（輝度、コントラスト、色など）で通常作動します。
- 例えば、モニタが100%の輝度に設定されていると仮定して、ユーザーが席を離れモニタの前にいなくなった場合、モニタは電力消費を最大80%自動的に削減します。



上に示した電力消費は参照目的のみです。

2 設定

デフォルトの設定

PowerSensor (パワーセンサー) はディスプレイから30～100 cmの間、およびモニタの左右に5度以内にあるユーザーの存在を検出するように設計されています。

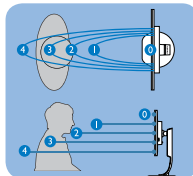
カスタム設定

上に一覧した周囲の外側の位置の方を好む場合、最適の検出効率についてより強い信号を選択してください。設定が高いほど、検出信号は強くなります。PowerSensorの効率を最大限に高め適切に検出するために、自分自身をモニタの真正面に置いてください。

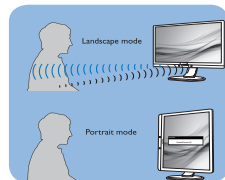
- モニタから100 cm以上自分を離して置くことを選択した場合、120 cmまでの距離に対して最大検出信号を使用してください。(設定4)

- ユーザーがディスプレイから100 cm以内の距離にいる場合でも暗い色の衣服を着ていると赤外線信号を吸収する傾向があるため、黒や他の暗い衣服を着ているときは信号強度を強くしてください。

センサーの距離



横置き/縦置きモード



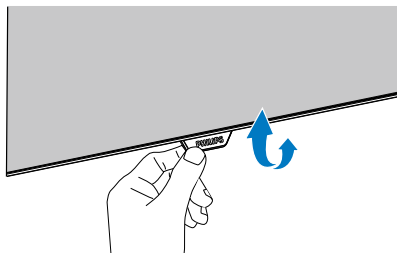
上のイラストは参照目的のみで、本モデルの正確なディスプレイを反映しないことがあります。

3 設定の調整方法

PowerSensorがデフォルトの範囲内でまたは外で正しく作動していない場合、以下の検出を微調整する方法を参照してください。

- OK**を押して**OSD**(オンスクリーンディスプレイ)メニューを表示します
- ▼**を押してオプション「**PowerSensor**」を選択してから、**OK**を押して**PowerSensor**設定に入ります。
- PowerSensor**検出調整を設定4に調整して、**OK**を押します。
- 新しいセットアップをテストして、**PowerSensor**が現在の位置で適切にあなたを検出するか調べます。
- PowerSensor**機能は、横置きモード(水平位置)でのみ作動するように設計されています。**PowerSensor**の電源がオンになると、モニタが縦置きモード(90度/垂直位置)で使用されている場合自動的にオフになります。モニタがデフォルトの横置き位置に戻ると自動的にオンになります。

4 PowerSensorを展開する



- モニターのPowerSensor構造が折りたたみ式の場合は、正しく機能するように展開されていることを確認してください。OSDコントロールを介して、PowerSensorをオンまたはオフにすることができます。折りたたみ位置にあるとき、OSDが「オン」モードに設定されていても、PowerSensorはオンになりませんのでご注意ください。

注

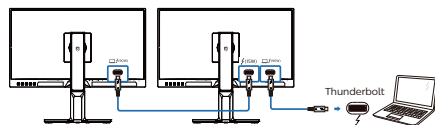
手動で選択したPowerSensorモードが再調整されない限り、またはデフォルトモードが呼び出されるまで、現在のモードが作動し続けます。何らかの理由で、PowerSensorが近くの動きに過度に敏感に反応する場合、信号強度を低く調整してください。センサーレンズは清潔な状態に保ってください。センサーレンズが汚れている場合、アルコールで拭いて距離検出精度の低下を回避してください。

6. デイジーチェーン機能

Thunderbolt™ 4は、デイジーチェーンをサポートします。ノートパソコン/デスクトップ/ディスプレイモニターがThunderbolt™ 4をサポートしている場合は、マルチ画面接続（デイジーチェーン）用にThunderbolt™ 4を使用できます。

モニターをデイジーチェーン接続するには、まず以下を確認します。

1. 最初に、Thunderbolt™ 4ケーブルをモニターのThunderbolt入力 \square (90W)ポートとPCに接続します。
2. 別のケーブルを最初のモニターのThunderbolt出力 \square (15W)ポートと2番目のモニターのThunderbolt入力ポートに接続します。



注

- 接続可能なモニターの最大数は、GPUの性能により異なります。
- モニターでHDRを有効にするには、接続されているモニターがPCで拡張モードになっていることを確認してください。
- HDR機能をオンにするには、次の操作を行います。ノートパソコン/PCの設定で拡張モードを選択して、ディスプレイを拡張します。
または、ノートパソコン/PCでクローンモードを選択して、ディスプレイを複製します。
- 拡張モード: 両方のモニターが、10ビットカラーで60Hzのフル4K HDRをサポートできます。
- クローンモード: 10ビットカラーの60Hzで4K HDRをサポートするモニターが1台あり、クローンディスプレイは最大4K@60Hz、8ビットのみをサポートします。

7. コンピューター視覚症候群 (CVS) を防止するための設計

Philips 製モニターは、長時間のコンピューター使用により引き起こされる目の疲れを防止するように設計されています。

以下の指示を遵守し、疲労を軽減し、仕事の生産性を最大化するように、Philips 製モニターを使用してください。

1. 適切な環境照明:

- 画面の輝度と同じになるように、環境照明を調整してください。蛍光灯による照明、光を反射しすぎる表面を避けてください。
- 輝度とコントラストを適切なレベルに調整してください。

2. 良好な作業習慣:

- モニターを長時間使用すると、目の不快感を引き起こす可能性があります。作業机では、長い休憩よりも、短い休憩を頻繁にとるようにしてください。例えば、2 時間ごとに 15 分休憩をとるよりは、50 ～ 60 分ごとに 5 ～ 10 分の休憩をとるようにしてください。
- 画面上に長時間焦点を合わせた後は、様々距離にある物を見るようにしてください。
- そっと目を閉じて、目を回転させて、リラックスしてください。
- 作業中は、意識して頻繁にまばたきをしてください。
- そっと首を伸ばして、頭をゆっくり前後左右に傾けて、痛みを軽減してください。



3. 理想的な作業姿勢

- 目の高さに合わせて、画面の高さを角度を再調整してください。

4. 目に優しい Philips モニターを選んでください。

- 映り込み防止画面: 映り込み防止画面は、目の疲労を引き起こす迷惑で気を散らす反射を効果的に低減します。
- LowBlue (ブルーライト低減) モード: ブルーライトは目の疲れを引き起こす可能性があります。Philips LowBlue により、様々な作業環境向けに異なるブルーライトフィルターレベルを設定できます。
- 紙文書のように読むことができる EasyRead (簡単読み取り) モードは、画面上で長い文書を快適に見ることができます。

8. 技術仕様

画像/ディスプレイ	
モニタパネルの種類	IPS技術
バックライト	ミニLED/バックライト
パネルサイズ	27" 幅 (68.6cm)
縦横比	16:9
画素ピッチ	0.1554 (H) x 0.1554 (V) mm
ディスプレイ画面のコーティング	アンチグレア、3H、ヘーズ25%
コントラスト比 (標準)	1300:1
最適解像度	3840 x 2160 @ 60 Hz
表示角度	178° (H) / 178° (V) @ C/R > 10 (標準)
表示色	10億7000万 (8ビット+Hi-FRC)
画像強調	SmartImage/SmartImage HDR
垂直リフレッシュレート	HDMI/DP: 40 Hz - 60 Hz Thunderbolt™ 4: 23 Hz - 75 Hz
水平周波数	30 kHz - 140 kHz
NTSC (CIE1976) *	121%
AdobeRGB (CIE1976) *	99.2%
sRGB (CIE1931) *	154%
色域	あり
LowBlueモード	あり
EasyRead	あり
輝度の均一	あり
色差	<ul style="list-style-type: none"> ローカル調光がオフになっている場合、平均Delta-Eは1未満です。 ローカル調光がオンになっている場合、平均Delta-Eは2未満です。
HDR	VESA DisplayHDR 1400認定済み
Adaptive Sync	あり
入出力	
コネクター	2x HDMI 2.0 (HDCP 2.2/ HDCP 1.4) 1x DisplayPort 1.4 (HDCP 2.2/ HDCP 1.4) 2x Thunderbolt™ 4 (Thunderbolt入力 x1、Thunderbolt出力 x1) 1x RJ-45、イーサネットLAN (10M/100M/1000M) 4x USB-A (1つは高速充電BC 1.2対応ダウンストリームに対応) 1x 音声出力
信号入力ソース	HDMI、DisplayPort、Thunderbolt™ 4  (90W)
信号出力	Thunderbolt™ 4  (15W) (デジタイゼーション機能を参照)

USB SuperSpeed	USB 3.2 Gen2 (10 Gbps)		
Thunderbolt™	Thunderbolt™ 4 (入力) (アップストリーム、DisplayPort Altモード、HDCP 2.2/ HDCP 1.4、PD 90W) Thunderbolt™ 4 (出力) (ダウンストリーム、PD 15W)		
電源供給	<ul style="list-style-type: none">Thunderbolt™ 4 (入力) : USB PD/バージョン3.0、最大90W (5V/3A、7V/3A、9V/3A、10V/3A、12V/3A、15V/3A、20V/4.5A)Thunderbolt™ 4 (出力) : USB PD/バージョン3.0、15W (5V/3A)USB-A (下部 x1、BC 1.2) : 7.5W (5V/1.5A)		
同期入力	分離同期		
便宜			
ユーザーの便宜	⏮/◀ USER /▶ ⏭ ⏻/▼ ⏻/OK ⏻		
内蔵スピーカー	3 W x 2		
マルチビュー	PBPモード (2 x デバイス)		
OSD言語	英語、ドイツ語、スペイン語、ギリシャ語、フランス語、イタリア語、ハンガリー語、オランダ語、ポルトガル語、ブラジルポルトガル語、ポーランド語、ロシア語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、チェコ語、ウクライナ語、簡体字中国語、繁体字中国語、日本語、韓国語		
その他	VESAマウント (100×100mm)、Kensingtonロック		
プラグアンドプレイ互換性	DDC/CI、sRGB、Windows 10/8.1/8/7、Mac OS X		
スタンド			
チルト	-5 / +15度		
スイベル	-45 / +45度		
高さ調節	130 mm		
ピボット	-90 / +90度		
電源			
消費エネルギー	AC入力電圧 100VAC、50Hz	AC入力電圧 115VAC、50Hz	AC入力電圧 230VAC、50Hz
通常操作	74.3W (標準)	74.5W (標準)	75.6W (標準)
スリープ (スタンバイモード)	0.3W (標準)	0.3W (標準)	0.3W (標準)
オフモード	0.3W (標準)	0.3W (標準)	0.3W (標準)
オフモード (ACスイッチ)	0 W	0 W	0 W
熱放散*	AC入力電圧 100VAC、50Hz	AC入力電圧 115VAC、50Hz	AC入力電圧 230VAC、50Hz
通常操作	253.58BTU/時 (標準)	254.27BTU/時 (標準)	258.02BTU/時 (標準)
スリープ (スタンバイモード)	1.02BTU/時 (標準)	1.02BTU/時 (標準)	1.02BTU/時 (標準)
オフモード	1.02BTU/時 (標準)	1.02BTU/時 (標準)	1.02BTU/時 (標準)
オフモード (ACスイッチ)	0 BTU/時	0 BTU/時	0 BTU/時

オンモード (ECOモード)	45.1W (標準)
PowerSensor	14.0W (標準)
電源LEDインジケータ	オン: 白、スタンバイ/スリープモード: 白 (点滅)
電源	内蔵、100～240V AC、50/60Hz
寸法	
製品 (スタンド付き) (幅×高さ×奥行き)	613 x 515 x 204 mm
製品 (スタンドなし) (幅×高さ×奥行き)	613 x 369 x 68 mm
梱包サイズ (スタンド付き) (幅×高さ×奥行き)	735 x 423 x 285 mm
重量	
製品 (スタンド付き)	9.43 kg
製品 (スタンドなし)	7.02 kg
製品 (梱包付き)	14.46 kg
環境条件	
温度 (操作時)	0° C - 35° C (HDR) 0° C - 40° C (SDR)
相対湿度 (動作)	20% ～ 80%
気圧 (動作)	700 ～ 1060 hPa
温度範囲 (非操作時)	-20° C ～ 60° C
相対湿度 (非操作時)	10% ～ 90%
気圧 (非操作時)	500 ～ 1060 hPa
環境およびエネルギー	
ROHS	あり
梱包	100%リサイクル可能
特定物質	100% PVC BFRを含まない筐体
キャビネット	
色	ブラック
仕上げ	テクスチャ

注

- このデータは事前の通知なしに変更することがあります。パンフレットの最新バージョンをダウンロードするには、www.philips.com/support にアクセスしてください。
- HDMIおよびDPのバージョンは、CTS (Compliance Test Specification: 準拠性テスト仕様) に準拠します。
- SmartUniformityおよびDelta Eの情報シートがボックスに含まれています。
- 機能を最大限に発揮するには、ローカル調光オフモードに基づき2時間ほどモニターをウォームアップする必要があります。
- モニターの内部にはファンがあり、モニターが特定の温度に達すると自動的に有効になります。ファンの動作音が聞こえます。ファンにより、モニター内部の温度を下げるできます。
- CIE1976に基づくNTSCエリア。CIE1976に基づくAdobeRGBカバレッジ。CIE1931に基づくsRGBエリア。

8.1 解像度とプリセットモード

1 最大解像度

3840 x 2160 @ 60 Hz

2 推奨解像度

3840 x 2160 @ 60 Hz

水平周波数 (kHz)	解像度	垂直周波数 (Hz)
31.47	720x400	70.09
31.47	640x480	59.94
35.00	640x480	66.67
37.86	640x480	72.81
37.50	640x480	75.00
35.16	800x600	56.25
37.88	800x600	60.32
48.08	800x600	72.19
46.88	800x600	75.00
47.73	832x624	74.55
48.36	1024x768	60.00
56.48	1024x768	70.07
60.02	1024x768	75.03
44.77	1280x720	59.86
60.00	1280x960	60.00
63.89	1280x1024	60.02
79.98	1280x1024	75.03
55.94	1440x900	59.89
67.50	1920x1080	60.00
133.29	1920x2160 PBP mode (2 Win)	59.99
88.78	2560x1440	59.95
65.67	3840x2160	29.98
133.31	3840x2160	60.00

3 ビデオのタイミング

解像度	垂直周波数 (Hz)
640x480P	59.94/60Hz 4:3
720x576P	50Hz 16:9
720x480P	59.94/60Hz 16:9
1280x720P	59.94/60Hz 16:9
1920x1080P	59.94/60Hz 16:9
3840x2160P	60Hz 16:9
3840x2160P	50Hz 16:9
3840x2160P	30Hz 16:9
3840x2160P	25Hz 16:9

注

ディスプレイは3840 x 2160の解像度で最高の画像を表示します。最高のディスプレイ画質で表示するには、この解像度推奨に従ってください。

4 ビデオ帯域幅

ホスト	ビデオケーブル	解像度
USB-C (Alt モード DP1.2)	USB-C Gen1 ケーブル	3840x2160@60Hz
	Thunderbolt™ 3 ケーブル (40G)	
	Thunderbolt™ 4 ケーブル (40G)	
USB-C (Alt モード DP1.4)	USB-C Gen1 ケーブル	HDR で 3840x2160@60Hz
	Thunderbolt™ 3 ケーブル (40G)	
	Thunderbolt™ 4 ケーブル (40G)	
Thunderbolt™ 3/ Thunderbolt™ 4 (Alt モード DP1.2)	USB-C Gen1 ケーブル	3840x2160@60Hz
	Thunderbolt™ 3 ケーブル (40G)	
	Thunderbolt™ 4 ケーブル (40G)	
Thunderbolt™ 3/ Thunderbolt™ 4 (Alt モード DP1.4)	USB-C Gen1 ケーブル	HDR で 3840x2160@60Hz
	Thunderbolt™ 3 ケーブル (40G)	
	Thunderbolt™ 4 ケーブル (40G)	
HDMI 2.0	HDMI 2.0 ケーブル	HDR で 3840x2160@60Hz
DisplayPort (ディスプレイポート)	DP 1.2 ケーブル	3840x2160@60Hz
DisplayPort (ディスプレイポート)	DP 1.4 ケーブル	HDR で 3840x2160@60Hz

5 USB 帯域幅

ホスト	USB アップストリームケーブル	以下に接続される USB デバイス USB ダウンストリーム
USB-A (5Gbps)	A-C ケーブル	サポート、USB 2.0/3.2 Gen1
USB-C (5Gbps データのみ)	USB-C Gen1/2 ケーブル	サポート、USB 2.0/3.2 Gen1
	Thunderbolt™ 4 ケーブル (40G)	
	Thunderbolt™ 3 ケーブル (40G)	
USB-C (Alt モード DP1.2)	USB-C Gen1/2 ケーブル	サポート、USB 2.0 のみ
	Thunderbolt™ 4 ケーブル (40G)	
	Thunderbolt™ 3 ケーブル (40G)	
USB-C (Alt モード DP1.4) メインリンク: HBR3	USB-C Gen1 ケーブル	サポート、USB 2.0/3.2 Gen1
	USB-C Gen2 ケーブル	サポート、USB 2.0/3.2 Gen2
	Thunderbolt™ 4 ケーブル (40G)	
	Thunderbolt™ 3 ケーブル (40G)	
USB-C (Alt モード DP1.4) メインリンク: HBR2	USB-C Gen1 ケーブル	サポート、USB 2.0 のみ
	USB-C Gen2 ケーブル	
	Thunderbolt™ 4 ケーブル (40G)	
	Thunderbolt™ 3 ケーブル (40G)	
Thunderbolt™ 4/ Thunderbolt™ 3	Thunderbolt™ 4 ケーブル (40G)	サポート、USB 2.0/3.2 Gen2
	Thunderbolt™ 3 ケーブル (40G)	

9. 電源管理

PCにVESA DPM準拠のディスプレイカードを取り付けているか、またはソフトウェアをインストールしている場合、モニタは使用していないときにその消費電力を自動的に抑えることができます。キーボード、マウスまたはその他の入力デバイスからの入力が出されると、モニタは自動的に「呼び起こされます」。次の表には、この自動省電力機能の電力消費と信号が示されています。

電源管理の定義					
VESA モード	ビデオ	水平 同期	垂直 同期	使用 電力	LED色
アクティブ	オン	あり	あり	74.5 W (標準) 322.2 W (最大)	白
スリープ (スタンバイモード)	オフ	なし	なし	0.3W (標準)	白 (点滅)
オフモード (ACスイッチ)	オフ	-	-	0W	オフ

次のセットアップは、このモニタの消費電力を測定するために使用されます。

- ・ ネーティブ解像度：3840 x 2160
- ・ コントラスト：50%
- ・ 輝度：70%
- ・ 色温度：6500k (完全な白パターンの場合)

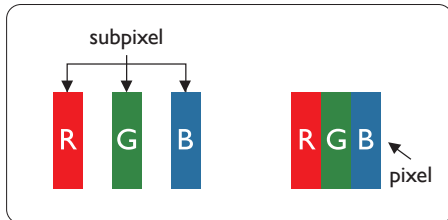
注

このデータは事前の通知なしに変更することがあります。

10. カスタマサポートと保証

10.1 Philipsのフラットパネルモニタ 画素欠陥ポリシー

Philipsは最高品質の製品を提供するために懸命に努力しています。当社は、業界でもっとも進んだ製造プロセスと可能な限りもっとも厳しい品質管理を使用しています。しかしながら、フラットパネルモニタで使用されるTFTモニタパネルの画素またはサブ画素に欠陥が生じるのはやむを得ない場合があります。すべてのパネルに画素欠陥がないことを保証できるメーカーはありませんが、Philipsでは保証期間中であれば、欠陥があるモニタを修理または交換することを保証します。この通知はさまざまな種類の画素欠陥を説明し、それぞれの種類について受け入れられる欠陥レベルを定義するものです。保証期間中の修理または交換の資格を取得するには、TFTモニタパネルの画素欠陥数がこれらの受け入れられるレベルを超えている必要があります。例えば、モニタのサブ画素の0.0004%を超えただけで欠陥となります。さらに、Philipsは特定の種類または組み合わせの画素欠陥については、他社より顕著に高い品質基準を設けています。このポリシーは全世界で有効です。



画素とサブ画素

画素、または画像要素は赤、緑、青の原色の3つのサブ画素で構成されています。多くの画素が集まって画像を形成します。画素のすべてのサブ画素が明るいと、3つの色の付いたサブ画素が1つの白い画素として一緒に表示されます。すべての画素が暗くなると、3つの色の付いたサブ画素は1つの黒い画素として集まって表示されます。点灯するサブ

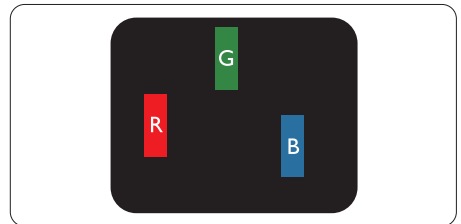
画素と暗いサブ画素のその他の組み合わせは、他の色の1つの画素として表示されます。

画素欠陥の種類

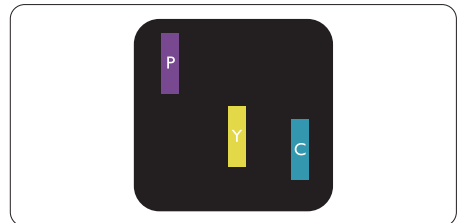
画素とサブ画素の欠陥は、さまざまな方法で画面に表示されます。画素欠陥には2つのカテゴリーがあり、各カテゴリーにはいくつかの種類のサブ画素欠陥があります。

明るいドット欠陥

明るいドット欠陥は、常時点灯または「オン」になっている画素またはサブ画素として表されます。つまり、明るいドットはモニタが暗いパターンを表示するとき画面で目に付くサブ画素です。以下に、明るいドット欠陥の種類を紹介します。

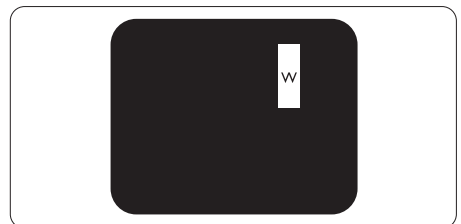


1つの点灯する赤、緑または青いサブ画素。



2つの隣接する点灯サブ画素：

- 赤 + 青 = 紫
- 赤 + 緑 = 黄
- 緑 + 青 = 青緑 (ライトブルー)



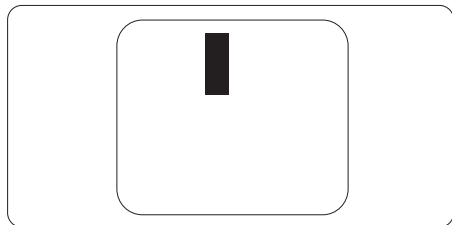
3つの隣接する点灯サブ画素(1つの白い画素)。

● 注

緑の明るいドットが近接したドットより30パーセント以上明るい場合、赤または青の明るいドットは近接するドットより50パーセント以上明るくなっている必要があります。

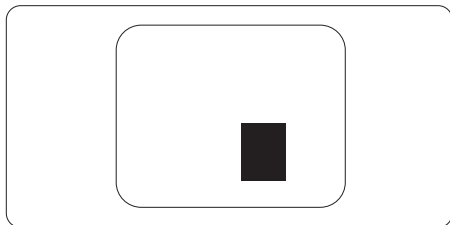
黒いドット欠陥

黒いドット欠陥は、常に暗いかまたは「オフ」になっている画素またはサブ画素として表されます。つまり、暗いドットはモニタが明るいパターンを表示するとき画面で目に付くサブ画素です。以下に、黒いドット欠陥の種類を紹介します。



画素欠陥の近接

互いに近くにある同じ種類の画素とサブ画素欠陥はとても目立つため、Philipsでは画素欠陥の近接の許容範囲についても指定しています。



画素欠陥の許容範囲

保証期間中に画素欠陥による修理または交換の資格を得るには、PhilipsフラットパネルモニタのTFTモニタパネルに、次の表に一覧された許容範囲を超えた画素またはサブ画素欠陥がある必要があります。

明るいドット欠陥	受け入れられるレベル
1つの明るいサブ画素	0
2つの隣接する点灯サブ画素	0
3つの隣接する点灯サブ画素 (1つの白い画素)	0
2つの明るいドット欠陥の間の距離*	0
すべての種類の明るいドット欠陥の総数	0
黒いドット欠陥	受け入れられるレベル
1つの暗いサブ画素	5つ以下
2つの隣接する暗いサブ画素	2つ以下
3つの隣接する暗いサブ画素	0
2つの黒いドット欠陥の間の距離*	≥ 15mm
すべての種類の黒いドット欠陥の総数	5つ以下
ドット欠陥の総数	受け入れられるレベル
すべての種類の明るいまたは黒いドット欠陥の総数	5つ以下

㊦ 注

1つまたは2つの隣接するサブ画素欠陥 = 1つのドット欠陥

10.2 カスタマサポートと保証

お客様の地域で有効な保証範囲の情報と追加サポート要件の詳細については、www.philips.com/support Web サイトにアクセスしてください。以下に一覧した最寄りの Philips カスタマケアセンターの番号にお問い合わせになることもできます。

注

フィリップスのウェブサイトのサポートページに掲載されている地域サービスホットラインの重要な情報マニュアルを参照してください。

11. トラブルシューティング ＆ FAQ

11.1 トラブルシューティング

このページでは、ユーザーにより修正できる問題を扱っています。これらのソリューションを試みても問題が解決されない場合、Philips カスタマサポートにお問い合わせください。

1 よくある問題

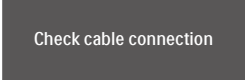
写真が表示されない(電源LEDが点灯しない)

- 電源コードがコンセントとモニター背面に差し込まれていることを確認してください。
- まず、モニター背面の電源ボタンがオフ位置にあることを確認してから、オン位置まで押します。

写真が表示されない(電源LEDが白くなっている)

- コンピュータの電源がオンになっていることを確認してください。
- 信号ケーブルがコンピュータに適切に接続されていることを確認してください。
- モニターケーブルのコネクタ側に曲がったピンがないことを確認してください。曲がったピンがあれば、ケーブルを修理するか交換してください。
- 省エネ機能がアクティブになっている可能性があります。

画面に次のようなメッセージが表示される



Check cable connection

- モニターケーブルがコンピュータに適切に接続されていることを確認してください。(また、クイックスタートガイドも参照してください)。
- モニターケーブルに曲がったピンがないか確認してください。

- コンピュータの電源がオンになっていることを確認してください。

自動ボタンが機能しない

- 自動機能はVGAアナログモードでのみ適用可能です。結果が満足のゆくものでない場合、OSDメニューを通して手動調整を行うことができます。

注

自動機能は、DVIデジタル信号モードでは必要ないため適用されません。

煙やスパークの明らかな兆候がある

- いかなるトラブルシューティング手順の行わないでください
- 安全のため、直ちに主電源からモニタの接続を切ってください
- 直ちに、Philipsカスタマサポートに連絡してください。

2 画像の問題

画像が中央に表示されない

- OSDメインコントロールで「自動」機能を使用して、画像位置を調整してください。
- OSDメインコントロールでSetup (セットアップ)のフェーズ/クロックを使用して、画像位置を調整してください。これは、VGAモードでしか有効になりません。

画像が画面で揺れる

- 信号ケーブルがグラフィックスボードやPCにしっかり、適切に接続されていることを確認してください。

垂直フリッカが表示される



- OSDメインコントロールで「自動」機能を使用して、画像を調整してください。
- OSDメインコントロールでセットアップのフェーズ/クロックを使用して、垂直バーを除去してください。これは、VGAモードでしか有効になりません。

水平フリッカーが表示される



- ・ OSDメインコントロールで「自動」機能を使用して、画像を調整してください。
- ・ OSDメインコントロールでセットアップのフェーズ/クロックを使用して、垂直バーを除去してください。これは、VGAモードでしか有効になりません。

画像がぼやけたり、不明瞭に、または暗く見える

- ・ オンスクリーンディスプレイでコントラストと輝度を調整してください。

電源がオフになった後でも、「後イメーজ」、「焼き付き」または「ゴースト像」が残る。

- ・ 長時間静止画像を表示すると、画面に「焼き付き」、「後イメーজ」または「ゴースト像」が表示される原因となります。「焼き付き」、「後イメーজ」または「ゴースト像」はLCDパネル技術ではよく知られた現象です。ほとんどの場合、電源をオフにすると「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」は時間とともに徐々に消えます。
- ・ モニタの前を離れるときは、常にスクリーンセーバーをオンにしてください。
- ・ LCDモニタで変化しない静止コンテンツを表示する場合には、常に定期的にスクリーンリフレッシュアプリケーションを起動してください。
- ・ スクリーンセーバーやスクリーンリフレッシュアプリケーションをアクティブにしないと、「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」症状はひどくなり、消えることも修理することもできなくなります。これらに起因する故障は保証には含まれません。

画像が歪んで表示される。テキストが不鮮明である、またはぼやけて見える。

- ・ PCのディスプレイ解像度をモニタの推奨される画面のネイティブ解像度と同じモードに設定してください。

緑、赤、青、暗い、白いドットが画面に表示される

- ・ ドットが消えずに残るのは今日の技術で
使用される液晶の通常の特性です。詳細については、画素ポリシーを参照してください。

更なる支援については、重要情報マニュアルに記載されているサービス連絡先情報を参照して、Philipsカスタマーサービス担当者に連絡してください。


*** 機能はディスプレイにより異なります。**

11.2 一般FAQ

Q1: モニタを取り付けるとき、画面に「このビデオモードを表示できません」というメッセージが表示された場合、どうすればいいのですか？

A: このモニタの推奨される解像度：
3840 x 2160

- ・ すべてのケーブルを抜き、PCを以前使用していたモニタに接続します。
- ・ Windowsのスタートメニューで、設定/コントロールパネルを選択します。コントロールパネルウィンドウで、画面アイコンを選択します。画面のコントロールパネル内部で、「設定」タブを選択します。設定タブの下「デスクトップ領域」とラベルされたボックスで、スライダを3840 x 2160画素に動かします。
- ・ 「詳細プロパティ」を開き、リフレッシュレートを60 Hzに設定し、OKをクリックします。
- ・ コンピュータを再起動し、2と3の手順を繰り返してPCが3840 x 2160に設定されていることを確認します。
- ・ コンピュータを停止し、古いモニタを取り外し、Philips LCDモニタを再接続します。
- ・ モニタの電源をオンにしてから、PCの電源をオンにします。

- Q2: LCDモニタの推奨されるリフレッシュレートは何ですか？
- A: LCDモニタの推奨されるリフレッシュレートは60 Hzです。画面が乱れた場合、75 Hzまで設定して乱れが消えることを確認できます。
- Q3: .inf ファイルおよび .icm ファイルとは何ですか？ ドライバー (.inf および .icm) インストールする方法は？
- A: これらは、ご利用のモニター用のドライバーファイルです。ご利用のコンピュータは、モニターを初めて設置するとき、モニタードライバー (.inf および .icm ファイル) のインストールを求める場合があります。ユーザーマニュアルの手順に従い、モニタードライバー (.inf および .icm ファイル) を自動的にインストールしてください。
- Q4: 解像度はどのように調整すればいいのですか？
- A: ビデオカード/グラフィックドライバとモニタは使用可能な解像度を一緒に決定します。Windows®のコントロールパネルの「画面のプロパティ」で好みの解像度を選択することができます。
- Q5: OSDを通してモニタを調整しているときに忘れた場合、どうなりますか？
- A:  /OK ボタンを押してから、「リセット」を押してオリジナルの工場出荷時設定をすべてリコールします。
- Q6: LCD画面はきつかり傷への耐性がありますか？
- A: 一般に、パネル面に過度の衝撃を与えず、鋭いまたは先の尖った物体から保護するようにお勧めします。モニタを取り扱っているとき、パネルの表面に圧力や力がかかっていないことを確認してください。保証条件に影響が及ぶ可能性があります。

- Q7: LCD表面はどのようにして洗浄すればいいのですか？
- A: 通常洗浄の場合、きれいで、柔らかい布を使用してください。洗浄する場合、イソプロピルアルコールを使用してください。エチルアルコール、エタノール、アセトン、ヘキサンなどの溶剤を使用しないでください。
- Q8: モニタの色設定を変更できますか？
- A: はい、次の手順のように、OSDコントロールを通して色設定を変更できます。
- OKを押してOSD (オンスクリーンディスプレイ) メニューを表示します
 - ▼を押してオプション「Color (色)」を選択し、OKを押して色設定に入ります。以下のように、3つの設定があります。
 1. 色温度: Native、5000K、6500K、7500K、8200K、9300K、11500K の6つの設定があります。5000K 範囲で設定されている場合、パネルには「温かい、赤-白色調」と、また11500K温度範囲では、「冷たい青-白色調」というメッセージが表示されます。
 2. sRGB: これは、標準設定で、異なるデバイス (例えば、デジタルカメラ、モニタ、プリンタ、スキャナなど) 間で色が正しく変換されていることを確認します。
 3. ユーザー定義: ユーザーは赤、緑、青色を調整することで、お気に入りの色設定を変更できます。

注

加熱されている間、物体によって放射された光の色の測定。この測定は、絶対温度目盛り (ケルビン度) によって表されます。2004K など低いケルビン温度は赤で、9300K などの高い温度は青です。中間温度は白で、6504Kです。

Q9: LCDモニタをPC、ワークステーション、Macに接続できますか？

A: はい、できます。すべてのPhilips LCDモニタは、標準のPC、Mac、ワークステーションに完全に対応しています。Macシステムにモニタを接続するには、ケーブルアダプタが必要です。詳細については、Philips 販売店にお尋ねください。

Q10: Philips LCDモニタはプラグアンドプレイ対応ですか？

A: はい。モニタは、Windows 10/8.1/8/7、Mac OSXとプラグアンドプレイ互換です。

Q11: LCDパネルの画像固着、または画像焼き付き、後イメージ、ゴースト像とは何ですか？

A: 長時間静止画像を表示すると、画面に「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」が表示される原因となります。「焼き付き」、「後イメージ」または「ゴースト像」はLCDパネル技術ではよく知られた現象です。ほとんどの場合、電源をオフにすると「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」は時間とともに徐々に消えます。モニタの前を離れるときは、常にスクリーンセーバーをオンにしてください。LCDモニタで変化しない静止コンテンツを表示する場合には、常に定期的にスクリーンリフレッシュアプリケーションを起動してください。



⚠ 警告

スクリーンセーバーやスクリーンリフレッシュアプリケーションをアクティブにしないと、「焼き付き」、「後イメージ」、「ゴースト像」症状はひどくなり、消えることも修理することもできなくなります。これらに起因する故障は保証には含まれません。

Q12: 私のディスプレイがシャープなテキストを表示せず、ぎざぎざのある文字を表示するのはなぜですか？

A: お使いのモニタは3840 x 2160のネイティブ解像度で最高の機能を発揮します。もっとも望ましい画像を表示するには、この解像度を使用してください。

Q13: ホットキーをロック解除/ロックする方法は？

A: OSDをロックするには、モニタがオフの状態から、/OK (メニュー) ボタンを押したまま電源ボタンを押してモニタをオンにしてください。OSDのロックを解除するには、モニタがオフの状態から、/OK (メニュー) ボタンを押したまま電源ボタンを押してモニタをオンにしてください。



Monitor controls unlocked



Monitor controls locked

Q14: EDFUについて記載された重要な情報マニュアルをどこで入手できますか？

A: 重要な情報マニュアルは、Philipsウェブサイトのサポートページからダウンロードできます。



2021 © TOP Victory Investments Ltd. All rights reserved.

この製品は、Top Victory Investments Ltd.によって製造され、その責任の下で販売されています。そして、Top Victory Investments Ltd.がこの製品に関する保証人です。PhilipsとPhilips Shield EmblemはKoninklijke Philips N.V.の登録商標であり、ライセンスに基づいて使用されています。

仕様は、事前の通知なしに変更することがあります。

バージョン: M1127BU7903E1WWT